

2024 春闘

要求し、職場の仲間とつながり、仲間を増やし、生活と職場守ろう！



第565号

発行所
自治労連愛媛県本部
松山市三番町8丁目10-2
電話(089)931-7312
FAX(089)933-1699
jehime@sage.ocn.ne.jp
発行人 森賀 俊二
編集人 和氣 伸二

(組合員の振替情報は組合員
のなかには含まれていません)

日程

- 【2月】
 - 24 自治体育労働者の全国集会in静岡(～25)
 - 29 よりよい保育を「2.29政府・国会要請行動」(東京)
- 【3月】
 - 1 全労連四国地区協議会・四国総行動(高松)
 - 2 本部都市職・町村職部会全国交流集会(愛知～3)
 - 6 医療三単産「国会議員要請行動」(東京)
 - 7 春闘中央行動・四国ブロック総務省要請(東京)
 - 8 自治労連全国代表者会議国際女性デー
 - 9 県本部拡大執行委員会
 - 10 東予ブロック春闘決起集会(新居浜)
 - 11 福島原発事故13年目集会・デモ(坊ちゃん広場)
 - 13 集中回答日
 - 14 全国統一行動・自治労連統一行動日
 - 16 反核へんろ愛媛コース(松山)
 - 26 県公務員共闘会議県要請



《県本部中央委員会》

県本部は2月10日午後、2024中央委員会を開催し19単組42人が参加。執行部が、①23秋季年末闘争の経過・到達・教訓・課題、②中間決算、③24春闘～夏季の要求実現・組織強化拡大のとりくみ、④県本部書記局規程の改定を報告・提案。討論では14人が発言し、すべての報告・議案が承認されました。

■発言骨子(抜粋)

【青年部】7月定期大会、9月交流企画下キジヤム、11月県自治研青年講座を開催し交流。四国ブロックでも交流企画を計画中。

【今治】年度末要求交渉、合旅行やいちご狩りなど交流企画も行う。【西条】組合事務所移転問題で当局から良い提示がない。職員の災害派遣で防寒具購入の個人負担など理不尽な状況もあり組合要求の一部改善も継続派遣にも課題が残る状況。4ぶり青年部ボウリング大会に若手など100人参加。組合の勢いをつけ仲間との交流も進めたい。【宇和島】交流会・学習会を再開。昨年度・今年度組合員の新春歓迎会も実施。20～30代の退職が出ており働き続けられる要求活動と加入拡大にもとりくみたい。【東温】「人生いろいろ」休暇と権利の資料作成し改善求めている。定年延長へ交渉していききたい。【今治水道】交渉で高卒初級採用など技術職確保と人材育成を要求。ここ10年で土木職20人減、災害時に水道は重要で、職員不足は致命的であり緊急時を見据えた人員配置などを求めている。【宇和島病院】初任給改善・在職者調整をずっと要求していく。定

『令和6年能登半島地震災害被災者救援・義援金カンパ』

自治労連の各組合でとりくんでいます
ご協力をお願いいたします



春闘県本部統一要求提出

初任給・若手給与、人員確保・労働時間管理、会計年度任用職員、災害派遣など改善要請



2月13～21日にかけて「県本部24春闘統一要求書」を県内単組へ提出し懇談要請を実施しました。(以下要約・文責県本部)

【A市】初任給は国より改善しているが、今後は未定。定年延長希望者が対象者の8割程度。今年度は通常よりも多い人数を新規採用した。災害応急作業等手当は西日本豪雨災害時から想定し2020年に条例化。総務省通知を受けて今回の派遣から出している。【B水道】初任給は民間の上げ幅が大きい。人材獲得へ何か手立てが必要。今は資格保有への手当がゼロ、技術職に手当が必要ではないか。24年問題は公務にも影響があり、手間や実務が増えると思う。現場で教えられる人がいなくなってきた。技術を引き継げる職場や環境とは何かを考え、異動のないスペシャリストの育成なども。【C市】給与は国準拠であり、その方向は変わらない。今年度、時間外勤務は把握し対前年同月比ですべての月でマイナス(管理職含む)と減ってきている。年度単位で育児休業を取るとは正規職員を配置。【D市】労働時間の客観的把握管理の方法は検討中。他市の状況も見ながら前向きに考えている。ハラメントについて先日一般職・管理職と別々に研修実施。安全衛生委員会の月1回開催は難しい状況。定年延長は11人中10人が希望。定年延長者では例えば部長は係長に。希望に沿って検討するが配属経験に応じての配置もある。新規採用は45人程度。会計年度職員は4月から給料表の見直し、期末手当をフルタイムとパートタイムにも支給。勤勉手当はフルタイムのみ正規と同率で支給予定など。

定年延長希望は5割弱で退職希望が多いようだ。《組合》保育士配置基準改正が決まり、正規やフルタイム保育士が少なく、パートで補充と聞くが計画的な採用を。【D市】技術職員は昨年と考え方を比べ、初級採用とした。高校では4月に概ね就職が決まる方向と聞き、反応があると思う。高卒を育てていく方向にして、ゼロを追いかけるつもりはない、種をまかないと花は咲かない。やる気と思いのある子を採用したい。年度途中採用も行い採用数は増やしている。ベテランの土木職、元部長に教えてもらうことでもお願いはしている。定年延長希望は、短時間1割退職1割、それ以外が定年延長希望。【E水道】水道として幅広く募集し技術職が入らない中で育てていくことに変わりはない。もちろん必要資格は学歴問わずとらないといけないが、経験を積むなら高卒大卒問わない。専門的で経験が必要な職場なので定年延長者は受け入れやすい。《組合》36協定事業所として明確なルールで対応を。【F市】労働時間の客観的把握管理の方法は検討中。他市の状況も見ながら前向きに考えている。ハラメントについて先日一般職・管理職と別々に研修実施。安全衛生委員会の月1回開催は難しい状況。定年延長は11人中10人が希望。定年延長者では例えば部長は係長に。希望に沿って検討するが配属経験に応じての配置もある。新規採用は45人程度。会計年度職員は4月から給料表の見直し、期末手当をフルタイムとパートタイムにも支給。勤勉手当はフルタイムのみ正規と同率で支給予定など。

【災害支援派遣職員・職場状況把握し、必要事項要求と改善のとりくみ】

「能登半島地震」の被災地支援に各市町から職員が派遣されています。長期的な復旧・復興支援が継続して必要とされており、今後は技術職員の災害復旧派遣も想定されます。日常状態にない地に派遣される職員の「安全」と「心身の健康の確保」など、長期的支援を可能とするための措置が求められます。また人員削減などにより「限界職場」状態となっている各自治体から職員派遣されることで、派遣元職場の業務にも影響をおよぼす事態ともなっており、人事当局へ人員補充や災害応急作業等手当支給などについても、申し入れを行っています。

【四国中央】 大山ホワイトリゾートにて 「スキースノボツアー」で交流



四国中央市職労は2月17日、鳥取県「大山ホワイトリゾート」で「スキースノボツアー」を実施し、15人が参加。貸切バスで大山に到着すると、快晴で雪質もよく、絶好のスキースノボ日和でした。参加者から「暖冬の影響

【予】「給与勧告学習会&新年会」 大卒初任給20万円超に



西予市職労青年部は2月2日「給与勧告制度に関する学習会&新年会」を開催し22人が参加。学習会では、市職労役員が講師となり給与制度を解説。「給与勧告制度の基本的な考え方」や西予市は「県準拠」であることなどを説明。また昨年10月の県人勧での月例給・一時金ともに引上げ勧告により、12月末「差額支給」となった経緯も解説

【新居浜】4年ぶり『婦人部いちご狩り』 「みんなで行く」と楽しいね

新居浜市職労婦人部は1月20・21日、西条市の『心のいちご園』にて婦人部いちご狩りを開催。2日間で大人82人・子ども45人の合計127人とたくさんの方が参加し、4年ぶりにみんなで交流しながら楽しみました。



もあり、例年より雪は少なめでしたが、1日楽しく過ごさせていただけました。ありがとうございます。また「接点の少ない職員が交流するよい機会となりました」。「参加してよかったです」などの感想がありました。今後も各種イベントや学習会等を通して、職場を越えた組合員相互の交流の場をつくっていきたくと思っています。

参加者が「差額支給の内容」も理解しました。講師より「当局に対しての要求活動で支給されたもの」と伝え、組合活動と要求の重要性も学習。改定で西予市の行政職大卒初任給が初めて20万円超と報告され、参加者の関心を集めました。しかし、西予市の昇格基準は他の県内自治体と比較し1級の在級年数が長く逆転されるなど「西予市の課題」も学習しました。学習会の後、交流の時間となり、青年部らしい新年会で交流を深めました。

【今治水道】 年度末交渉報告し「技術職採用・ 人員確保へ何が必要か」意見交換



今治水道労組は2月14日、執行委員会を開催し7人が参加。経過報告では、今治水道の年度末要求交渉の状況を報告。「今年度採用試験で土木職1人しか確保できず、人事課長が『必要な人材確保のための検討を』しており、初級採用は選択肢

【労安学習】 職場環境改善へ「使用者の 義務、対応の基本」など学ぶ



県本部は2月10日午前「労働安全衛生・職業病対策委員会」と「ハラスメント学習会」を開催し13単組19人が参加。委員会では、県内市町の「R4年度職員の健康状況調査結果」を公表。学習会では、NPO法人「こころ塾」の中原未知知さんから「パワハラ」の定義、「企業・事業者の義務」「パワハラ防止対策・やってはダメなこと」「パワハラ

のひとつ」と発言し、認識が変わってきていると感じた」と報告し、「土木職初級採用を人員確保の方策の一つとして要求する。処遇や職場環境も必要」など意見交換。また、水道職場の定年延長初年度該当者に4月に意見を聞くことを確認。能登半島地震で2月中旬に水道から漏水調査と可能な水道管修理に派遣など報告されました。

職場と地域で運動広げ、 大幅賃上げ・人員増を！



1月27日、愛媛労連「中央委員会」に中央委員・執行部など45人（自治労連11単組14人）が参加し「24春闘方針」を決定。鳥谷事務局長は活動経過で、①コップえひめ労組・単協労連・県医労連など民間労組の要求活動での奮闘、②西予市職労・松山市職労など公務

ラと言われない部下指導のポイント」など、レクチャーを受け質疑応答を行いました。①指導とパワハラの違い「育成、改善、目的、配慮」の意識があるか、②個人の感情を優先する、③第三者が見て叱責理由が理解できないはパワハラ。④現在は、多様性が求められる「自分の意見が正しいと限らない」と思うことが大事。⑤相談者対応時の心がけなど、具体的アドバイスも受けました。

労組の地域を守る取り組み、⑥年間の組合加入者が前年1.4倍など「前進と教訓」を報告。方針提案では「重点要求」①大幅賃上げ・賃金底上げ、②労働時間短縮・人員増、③公共の役割を取り戻し持続可能な地域社会の実現、④軍拡・増税反対、憲法改悪阻止を提起。討論では、自治労連県本部、西予市職労など8人が発言し、方針を補強しました。

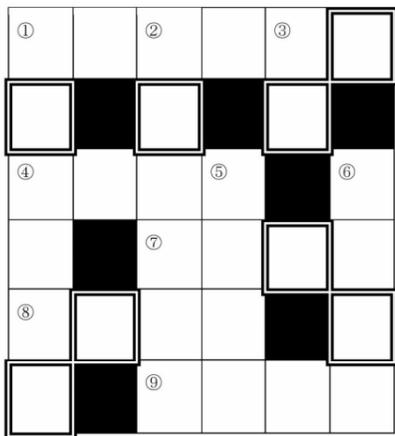
マス目を埋め、二重枠の8文字で地球の外こそ仕事場…にして下さい。

【ヨコのカギ】

- ① $f(x)=ax^2+bx+c$ が一般形
- ④力をこめてつくった作品
- ⑦退こうとする人をなだめ、思いとどまらせること
- ⑧ある条件や状況を仮に設定する。○○○○の範囲内
- ⑨野球は「ナイン」、サッカー・アメフトは？

【タテのカギ】

- ①ヒマワリの別名
- ②23年のパソコン出荷数が○○○○○○○に
- ③酢飯に、生魚などの具を配した料理
- ⑤他の会計からその会計に資金が移されること。○○○○する
- ⑥商品を納入すること



出題者 堀川孝行

■563号のパズルの答えは「ゴンドウダン」（言語道断）でした。正解は10通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。（敬称略）

小谷 晋司（西予）
黒川 夏実（新居浜）
小林 弘樹（津島吉田）
小野珠李亜（新居浜）
藤渕 洋士（西予）

【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。
【送付先】自治労連愛媛県本部バズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2 (FAX、メールも可) 1面題字下に記載
【締切り】3月27日【発表】567号（4月号）

おたより ありがとう

■積雪に子どもたちは嬉しそうでしたが、私は通勤にヒヤヒヤしました。（新居浜・鈴木）
■大雪であつという間に交通マヒに。温暖地方の盲点を感しました。（新居浜・鈴木）
■先日、新居浜も雪が降りました。職場の花壇のパンジーが雪の中、花を葉っぱの中に隠すように寒さをしのいでいるように見えました。その姿を見て、私も頑張らなくてはと思えました。（新居浜社協・久保田）
■年始で旅行に行きました。久しぶりの遠出にウキウキしすぎて寝れませんでした。心はいつまでも子どものままです。（新居浜・小野）
■先日11年飼ってた愛犬がなくなり残念な気持ちがあたげけません。（宇和島・岡崎）
■公民館勤務になり、本庁の様子がわかりにくくなりました。組合活動も心してまいります。（西条・永井）